

臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、資料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題】 ゲムシタビン単独療法における制吐療法の実態調査

【研究責任者】 薬剤科 畠山 智明

【研究目的】 ゲムシタビン単独療法におけるデキサメタゾンと 5HT₃受容体拮抗薬の投与実態を調査し、悪心・嘔吐の予防効果を評価することを目的とする

【研究期間】 当院倫理委員会による承認から 12 ヶ月間

【研究対象】 2017 年 4 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに、当院においてゲムシタビン単独療法を行った膵臓癌患者

【研究に用いる試料や情報】 悪心嘔吐の発現状況、追加制吐剤に使用状況など

【問い合わせ先】

北海道札幌市豊平区平岸 1 条 6 丁目 3 - 4 0

KKR 札幌医療センター 所属 薬剤科 担当 畠山 智明

電話 011-822-1811 FAX 011-841-4572